

だより



今号の表紙

歌声サークル「みんぐる」

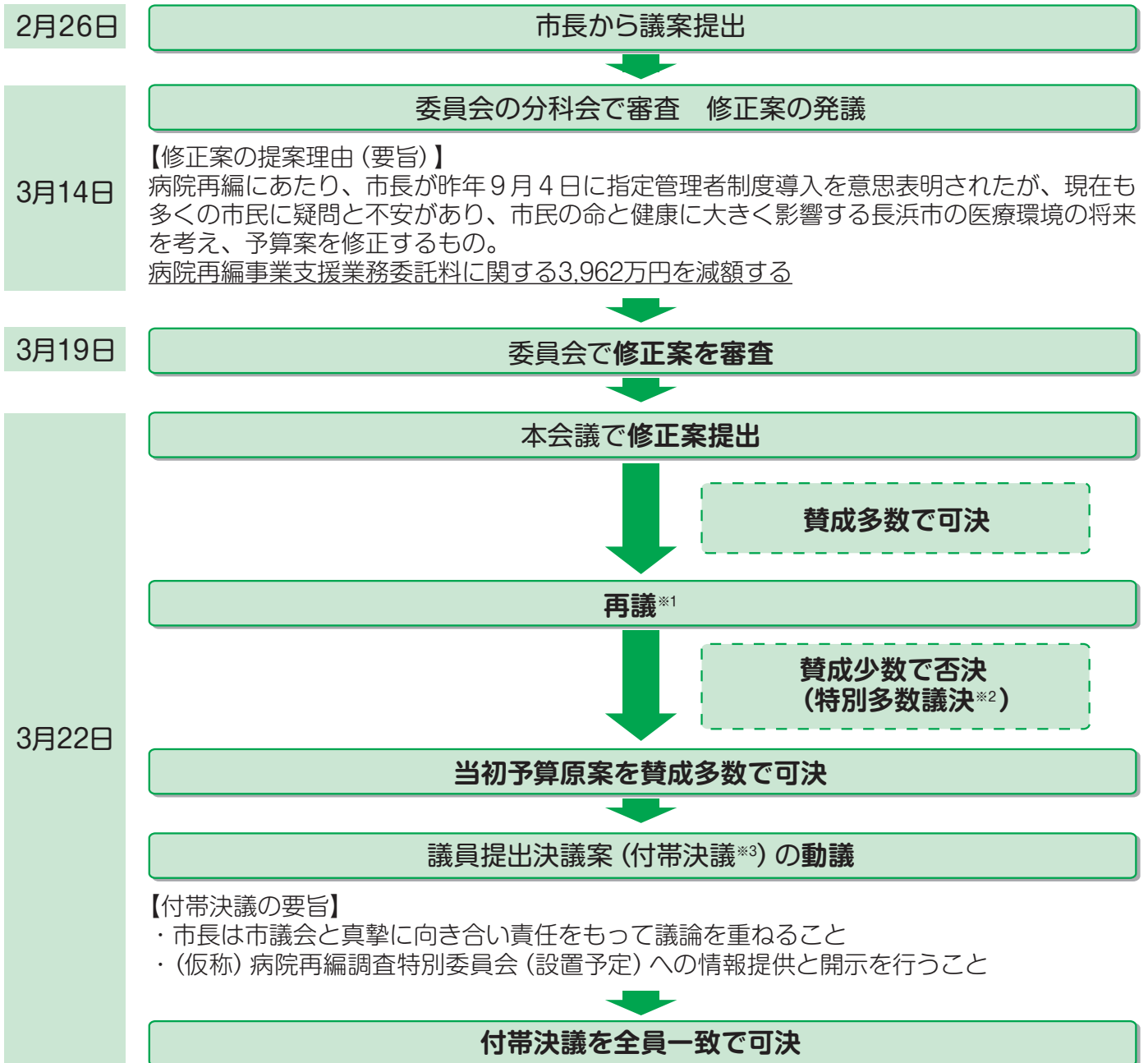
生バンド演奏で参加者と一緒
に歌う歌声会を毎月第4土曜に、
神照まちづくりセンターで開催。
100人程のシニア世代集いの
場となっています。

目次

- ・ 令和6年3月定例会議会 予算常任委員会審査報告 2～3面
- ・ 令和6年3月定例会議会
常任委員会審査報告／令和6年2月特別議会 4面
- ・ 令和6年3月定例会議会 個人質疑 5面
- ・ 市政を問う（会派代表・個人質問事項と答弁概要） 6～14面
- ・ 議決結果 15面
- ・ 意見交換会開催結果／今後の会議予定／編集後記 16面

3月定例月議会において予算常任委員会に付託を受けた17議案に対し、3月11日から15日にかけて3つの分科会において専門的な審査を行い、19日の全体会で総括的な審査を行いました。審査内容の一部を紹介します。採決結果は15ページをご覧ください。

「議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算」の審議経過



【用語解説】

- ※1 再議・・・議会の議決に異議があるとし、市長が審議のやり直しを求めること。
- ※2 特別多数議決・・・地方自治法第176条第3項の規定により、再議の際は、出席議員の3分の2以上の同意を得る必要がある。
- ※3 付帯決議・・・可決された案件に対し、事業を執行する上での要望や勧告、留意事項などを議会の意思として対外的に表明するもの。法的拘束力はないが、執行機関はこれを尊重しなければならない。

委員会提出議案、
議員提出決議案
の詳細はこちら



令和6年度当初予算を議員がきびしくチェックしました

令和6年3月定例会 予算常任委員会審査報告

総務教育分科会 3月15日

- 議案第11号 令和5年度長浜市一般会計補正予算(第9号)のうち、「認定こども園運営支援事業費」の医療的ケア児保育支援事業補助金の減額理由は何か。
- A 実績が見込みを下回ったことによる減額ですが、医療的ケアを必要とする園児の受入れは確実にできるような看護師の配置等を進めています。

意見 議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算のうち、「長浜市民交流センター管理運営事業費」について、4月から市の直営管理になるが、引き続いて市民が利用しやすく、サービス維持に尽力していただきたい。

健康福祉分科会 3月13日、14日

- 議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算のうち、「地域医療推進事業費」について
- 病院再編事業支援業務委託料について、委託する業務は具体的にどのような内容か。
- A ①病院再編に向けた基本構想の策定、②病院ビジョンを策定するにあたっての課題や影響など諸条件の整理、③再編の移行期に係る対応の3つの項目についてのコンサルティングを委託する予定です。
- 県から補助金を受けることについて、市長が表明した病院再編方針を県が尊重、支持しているものと解釈して良いか。
- A 市が方針として示した指定管理者制度による経営一体化を前提とした再編協議を支援していただけるものと考えています。
- 3月14日の分科会において、委員から議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算から「病院再編事業支援業務委託料」に関する3,962万円を減額する修正案が発議され、賛成多数により予算常任委員会(全体会)で報告されることになりました。

産業建設分科会 3月11日

- 議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算のうち、債務負担行為「(仮称)小谷城戦国体験ミュージアム設計業務」において、設計業務に7,200万円は高いのではないか。
- A ミュージアムの新設部分だけではなく、既存の戦国ガイドステーションと浅井三代の里の施設を活用した改修の設計を含んでいることや、小谷城戦国歴史資料館の展示機能と文化財保護センターの収蔵機能の一部を新設のミュージアムに持たせることで、両施設を廃止解体するため、小谷城戦国歴史資料館及び文化財保護センターの解体の設計も含んでおり、また、今回の(仮称)小谷城戦国体験ミュージアムは、建物だけではなく展示の設計も含む予算となっているためです。

予算常任委員会(全体会) 3月19日

- 各分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。
- 健康福祉分科会長から議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算に対する修正案について報告がなされました。その後、市当局及び修正案の提案者から説明を受け、委員会で議論を行った結果、賛成多数により、修正案を委員会提出議案として本会議で提案することになりました。
- 委員会の審査過程で出されたその他の意見等については次のとおりです。

意見 議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算のうち、「スポーツ施設整備事業費」について、費用対効果を高めるため、同じ施設を何度も修繕することのないよう努められたい。

意見 議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算のうち、債務負担行為「(仮称)小谷城戦国体験ミュージアム設計業務」について、市民に何度も来館していただけるよう、例えば、ソフトを入れ替えるだけで施設自体が変わるような柔軟性のある施設となるように考えていただきたい。

令和6年3月定例月議会 常任委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案及び請願について、審査内容の一部を紹介します。採決結果は15ページをご覧ください。

総務教育常任委員会 3月15日

●付託された議案10件、請願2件について審査し、報告協議案件7件について説明を受けました。

意見 議案第29号 長浜市消防団の設置等に関する条例の一部改正について、今後の消防団組織について、自主防災組織や自警団等の地域における防災力が高められるように、市からの支援を積極的に努められたい。また、消防団組織の再編について、市民が安心できるよう丁寧な情報提供を図られたい。

健康福祉常任委員会 3月13日

●付託された議案8件、請願3件について審査し、報告協議案件8件について説明を受けました。

◎ 議案第26号 長浜市児童発達支援センター及び長浜市こども療育センター条例の一部改正について、現在の3園から2園に統合されることで利用する児童の交通手段等に影響は出ないか。

▲ 原則保護者と一緒に通園していただく形をとっており、統合以降も十分対応できると考えています。

産業建設常任委員会 3月11日

●付託された議案6件について審査し、報告協議案件8件について説明を受けました。

令和6年2月特別議会

■物価高騰の影響を受けている低所得者世帯への負担軽減に関する補正予算について審査し、**全員一致で可決**しました。

市長提出議案（2月8日採決）

番号	件名	付託先委員会
第1号	令和5年度長浜市一般会計補正予算（第8号）	予算常任委員会

■令和6年2月特別議会の本会議において、『医師派遣をストップさせないための病院経営一体化を早期に進める決議』（提出者：押谷正春議員、賛成者2名）が提出され賛成少数で否決しました。



議員提出決議案（2月8日採決）

決議案の全文はこちら→

番号	件名																	議決結果				
第1号	医師派遣をストップさせないための病院経営一体化を早期に進める決議																	原案否決（少数）				
会派	恵風会							新しい風					日本共産党			つなぐ長浜	公明党	無				
議員	伊藤喜久雄	岩川信子	大橋延行	千田貞之	多賀修平	藤井登	松本長治	押谷正春	加納義之	竹本直隆	田中真浩	中川勇	中川リョウ	矢守昭男	鬼頭明男	高山亨	橋本典子	北川陽大	村山さおり	鋒山紀子	杉本英一	
賛否	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×

※ 表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。
 ※ 会派名の「無」は、会派に属さない議員です。
 ※ 議長の中川勇は採決に加わりません。

令和6年3月定例月議会 個人質疑

3月6日に行われた市長提出議案に対する質疑を紹介します。
各議員の質疑の映像は右記のQRコードからご覧いただけます。



「議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算款：衛生費、項：保健衛生費、目：健康増進費」の「事業名：地域医療推進事業費」について

大橋 延行 議員
(恵風会)

問 病院ビジョン策定の基本的考え方について問う。

答 病院ビジョンにつきましては、令和元年8月に湖北圏域地域医療構想調整会議で合意された「病院の機能再編案」の内容を定めるものとなっております。



観光イベント開催事業費について

加納 義之 議員 (新しい風)

問 今後も「市民まちおこしイベント補助金」は、継続するのをお聞かせください。

答 地域活性化を目的とした「まちおこしイベント」を開催する意義として、ましては、大きく2つあると考えております。

第一には、短期的な視点として「経済的効果」が挙げられます。イベント開催期間中の商品販売、参加者の入場料や宿泊料収入など、地域内での直接的な消費が促されることです。

第二に、長期的な視点として「社会的効果」が挙げられます。市民が主体となってイベントを企画・運営いただく過程におきまして、地域に対する愛着が醸成されるとともに、多様な主体がつながることで、市民、市民団体や地元企業を軸とした、今後のまちづくりを担っていく主体が形成されることです。

したがって、市民まちおこしイベントに関する補助金につきましては、地域が持続的に発展していくためには必要な制度であると認識しており、時代に合った制度内容に再構築しながらも継続していくこととし、追加策が必要な場合には検討を加えたいと考えております。

「病院再編方針」は正式に決まったものか

高山 亨 議員
(日本共産党長浜市議団)

問

「地域医療推進事業費」(病院再編事業の病院ビジョン策定業務)について、これは「指定管理者制度の導入を旨とし経営一体化の推進を図る」とされているが、昨年9月策定の長浜市病院再編方針は正式に決まったものか。市の内部で確認されたというが、病院事業に関する「条例改正」の議案承認が必要である。その手続を経て正式に決定されてから提案されるのはいいが、この時点で大型予算を提案されるのは、問題があるのではないかと責任が取れるのかを問う。

答 長浜市病院再編方針につきましては、令和5年9月定例月議会において、市の正式な方針として市長が表明したものであると認識しており、それに基づいて提案しているところですので、今後病院再編を進めるうえで、なくてはならない予算であると考えております。

「再検証要請医療機関」から再生した病院として今後の役割と認識について

矢守 昭男 議員 (新しい風)

問

湖北病院について、激しい老朽化が原因で建て替えが行われると考えられる。地域医療構想の実現に向けた国による重点支援区域に選定されたことが追い風となっていることや、特に地域住民の皆様の強い願いが叶って今日に至ったものであり、今後の病院の役割が非常に大切であると思われる。こうした経緯を踏まえ、今後の役割を果たす上で、基本設計等業務の認識を問う。

答 湖北病院の基本設計等については、老朽化した施設の更新に加え、北部地域における地域包括ケアシステムの拠点病院として、将来にわたりその機能と役割が担えるよう取り組み、市北部の救急医療を担いつつ、主として回復期・慢性期を担う病院として、湖北圏域全域の皆様が安心して療養いただけるよう、感染対策とプライバシー確保に配慮した療養環境の整備を進めてまいります。

市政を問う

3月定例会議会では、4会派が代表質問、12人の議員が個人一般質問を行いました。

会派代表質問（会派名） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、7～8ページに掲載しています。

- 恵風会（伊藤喜久雄 議員）①市民主役の市政運営について ②病院再編について
③**防災・減災対策**について ④長浜南部地域のまちづくりについて
⑤農業政策について
- 新しい風（加納 義之 議員）①新市政の後半に向けての長浜大改革の行方について
②長浜450年戦国フェスティバルの総括等について
③市の病院再編方針に基づき病院経営一体化を早期に進めることについて
④**「長浜に暮らす若者が、現在も、将来も魅力を感じられるまちを創る」**について
- 日本共産党長浜市議団（高山 亨 議員）①令和6年度予算案と行政課題・地域課題について
②**病院再編**について
- 公明党（鋒山紀子 議員）①令和6年度施策推進の取組姿勢について ②高齢者施策について
③**認知症施策**について ④防災について

個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、9～14ページに掲載しています。

- 中川リョウ 議員 ①新長浜市史の編纂と文書管理等について ②**道路雪寒対策基本計画の見直し**について
③財政について ④年次有給休暇等について ⑤野瀬町の駐車場について
⑥病院事業について
- 松本 長治 議員 ①国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会について
②**病院事業**について ③災害への備えについて
- 村山さおり 議員 ①インフラ整備等について ②必要な診療科再編と迅速な対応について
③**園や学校が果たす役割**について
- 北川 陽大 議員 ①長浜市市民協働推進計画の見直しと今後のまちづくりセンターの在り方について
②病院再編に関してのすすめかたについて ③長浜大改革とまちづくりについて
④**市民とのコミュニケーション**について
- 藤井 登 議員 ①**まちなか中心市街地の防災対策**について
- 鬼頭 明男 議員 ①**長浜市地域防災計画**について ②災害ケースマネジメントの実践に向けての取組について
③学校現場の諸問題について ④市民が多く利用する公共施設のトイレの洋式化について
- 竹本 直隆 議員 ①長浜卸売市場について ②**企業誘致**について
③こどもの未来を拓く新しい学びの創造について ④歴史を活かしたまちづくりについて
- 杉本 英一 議員 ①令和6年度当初予算について ②SDGsとSWGsについて
③**3月1日から実施のPay Pay事業**について ④全国首長アンケートについて
- 岩川 信子 議員 ①**長浜市マンション管理適正化推進計画の周知**について ②防災について
③病院再編に伴う職員の労働環境などについて
- 大橋 延行 議員 ①**西浅井地区の地域医療の維持・強化のため、拠点である西浅井診療所機能の維持、充実**について
②病院再編における経営の一体化について
③市立長浜病院・湖北病院の建物修繕の取扱いについて ④施設整備について
- 多賀 修平 議員 ①**虎姫地域のJR北陸線西側地域における避難所の確保等**について
②長浜の将来の地域医療を考える講演会に対する市民の反応等について
③滋賀県知事との面談について
- 矢守 昭男 議員 ①**県内6森林組合の合併**について ②人・農地プランにかわる地域計画について
③除雪体制について ④北陸線の接続強化について
⑤職員力の向上について ⑥予算・財政と市政運営について

恵風会

伊藤 喜久雄議員

防災対策・減災対策について



姉川地震
(長浜城歴史博物館編「北近江の地震～災害の記憶から学ぶ～」より転載)



災害に対して
「正しく恐れ、
正しく備える」

問 能登半島地震を受けて喫緊に取り組まなければならない課題や「受援計画」の実効性に向けた取組、避難所運営について問う。

答 発災時に即行動できるようにするために「受援計画」を令和2年に策定していますが、能登半島地震の課題を踏まえ、支援の受入れ

や支援物資の配布等を円滑に効率よく行えるよう見直します。

また、避難所での衛生環境整備や支援物資等については、国や県のほか、協定を結んでいる企業に要請し対応してまいります。

問 市民一人ひとりが防災や減災について正しい知識と意識を「我

が事」として持つていただくために、各地域に向いて「共助」の意識を育む取組が必要と思うが見解を問う。

答 減災対策として、近所、自治会、地域づくり協議会など「コミュニティ」での「共助」が必要であり、地域で命を守ることを、一定期間生活できる備えが重要です。

地域の防災力や減災力を高めていただくため、積極的に地域に向いて自主防災組織等との意見交換などを行ってまいります。

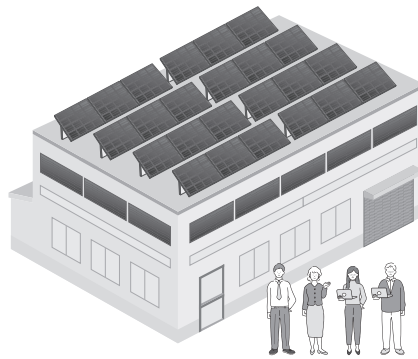


各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

新しい風

加納 義之議員

企業立地の支援と雇用創出について



住み続けられるまちづくりを

問 今までの基本的な方針などを総括し、今後の新たな企業誘致や企業立地に向けた展望について問う。

答 本市では、魅力的な働く場を創出することによる若者の定住人口の増加が期待できるだけでなく、設備投資による税収の確保や地域経済の活性化に繋がるこ

とから、従来から企業の新規立地や事業拡大の支援に取り組んできたところですが、特に、企業の設備投資を促す企業立地助成金を中心に、国の制度も活用しながら、遊休用地への企業立地や、企業活動に不可欠な労働力確保対策に重点的に取り組んでまいりました。

一方で、近年の企業投資動向では、サプライチェーンの再構築や生産設備の高度化を背景として、全国的に産業用地の需要が高まる反面、用地が不足しており、市内への新規立地や事業拡大を加速させるべく、県と連携した産業用地開発に着手したところで

す。設備投資に係る支援策も含め、今後とも必要な施策を講じ、これまで以上に積極的な企業立地に取り組んでまいります。



日本共産党長浜市議団

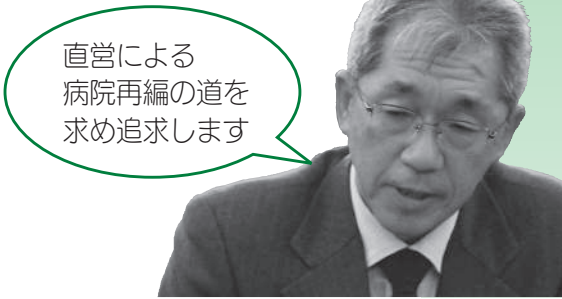
高山 亨 議員

納得できる手順での 病院再編・経営形態の決定を



問 市当局が、病院再編のモデルとしている横浜市立みなと赤十字病院が指定管理を受ける経緯は、①赤字が続く市立3病院の経営の検討が、民営化推進の新市長により開始。②「検討委員会」の結果、新港湾病院（現みなと赤十字病院）を民間委譲、他2市立病院を独

答 立採算性強化（長浜市の市立2病院と同じ地方官営企業法の全部適用）で答申。③担当委員会、新港湾病院を指定管理に決定。市立2病院は答申通り。④本会議で条例改正。⑤委員会指定条件が議論され、指定管理者の選定開始。⑥公募による2法人から日赤に決



各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

公明党

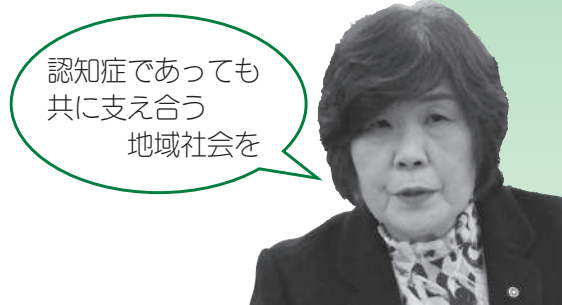
鋒山 紀子 議員

認知症を発症しても安心して暮らせる社会づくりのために



問 年のせいという理由から発見が遅れがちになる認知症だが、早めの対策をどうやって講じるかが認知症治療のひとつのポイントであると思う。「認知症なのは」と気になったときに、気軽にチェックできる環境の整備が非常に有意義と考えるが見解を問う。

答 本市では、認知症の正しい知識や、症状に応じたケアの流れなどの情報を掲載した「認知症あんしんガイドブック」を作成しております。ガイドブックには、「認知症早期発見のめやす」というチェックシートがあり、早期発見につなげています。ガイドブックは大変好評をいただいております。



道路雪寒対策基本計画の見直しについて

中川 リョウ 議員

(新しい風)



市民生活に寄り添った除雪を！

問 市内では市道の廃止よりも市道認定される道路が多い状況が続いている。しかし、市道認定されているが除雪対象路線になっていないため、生活道路の除雪ができていない地域が存在している。今後の方針について当局の見解を問う。

答 現在、本市では、長浜市道路雪寒対策基本計画に基づき、市道延長1255.2kmの内、667.7kmにおいて除雪を行っております。議員仰せのとおり除雪対象路線になっていない市道も多くあります。本計画が策定され5年が経過し、気候の変動

や住環境の変化、道路の整備状況など大きく変わってまいりました。特に、開発行為により築造された市道も増えてきており、順次除雪路線に追加していく必要があると考えております。今後、除雪作業の委託化や路線の再編も含め、現計画を十分に検証し、実情に沿った、かつ持続可能な雪寒対策の整備が進められるよう、見直しを進めてまいります。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

湖北病院の建て替えについて

松本 長治 議員

(恵風会)



湖北病院



問 昨年の9月に長浜市病院再編方針を表明されたが、タウンミーティングでは、「湖北病院はなくなることはない。必ず建て替える。安心していただきたい。」と言われており、これは再編方針を決定する前の発言で、再編方法の如何によらず建

て替えるとの意向であると理解した。しかし、その後9月に長浜市病院再編方針を表明され、今年の2月5日に行われた市民セミナーや2月15日の健康福祉常任委員会において、「建て替えは指定制度と一体的に進めていく。」、また、3月

2日の木之本での健康セミナーでは、指定制度でなければ湖北病院の閉院もあるのかとの問いに「閉院もあり得る」という趣旨の発言をされている。このように市長の発言が変わったことについて、市の考えを問う。
答 再編方針決定前後で、市長の意向が変わったということは決まっています。

個人一般質問

異年齢集団(複式学級)による主体的な学びを

村山 さおり 議員

(つなぐ長浜)



子ども達の「学びたい」が引き出せる学校に

問 広島県福山市にある公立小学校は1〜3年生と、4〜6年生の異年齢による複式学級で編成されており、授業時間に何を学ぶかは子どもたち自らが考え、自分に合った速度で先に進んだり学びなおしをしている。本市において、すでに複式学級のある学校からでもこ

のような学びを実現できないか問う。

答 異年齢による学びの特徴は、異なる経験や視点を共有することにより、豊かで成長できる機会が提供されることにあります。学校での異年齢との学びの場としては、縦割り活動による例として、異学年でグループ

を作ったの運動会での応援合戦や委員会活動、クラブ活動、清掃活動、集団登下校などがあります。これらの機会を

経て、思いやりや協力の大切さ、責任感やリーダーシップ、自律性やコミュニケーションスキルを養いたいと考えております。

ただ、異年齢集団での学習・授業を常時取り入れることは、教育課程の編成上、現時点では難しいと考えます。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

きもの園遊会に関する発言に至る経緯について

北川 陽大 議員

(つなぐ長浜)



市民とコミュニケーションはとれてますか？

問 商工会議所での懇談会の発言は、マスコミでの報道を通じ市民の皆さんに動揺を生んだと感じる。正式な予算発表がされていない中で、なぜ、あのような発言をされるに至ったのか問う。

答 去る2月13日に開催されました長浜商工

会議所での懇談の場において、参加された方から、きもの園遊会の予算について唐突に質疑があり、その場にて市長の方から回答させていただきました。

園遊会に対する熱い思いと、イベント関係者への説明がまま予算計上を見送ったこと

に対し、長時間にわたり持論を展開されました。着物イベントを廃止するという誤解があるようにも感じただので、市の責任者として真摯に対応する必要があります。え、やむを得ずお答えさせていただいたところ

です。結果的に予算に係る発言の一部がメディアに取り上げられ、関係者をはじめ市民の方々にご心配をおかけしたことは、大変残念に思っております。

個人一般質問

待ったなし！ 中心市街地防災強化

藤井 登 議員

(恵風会)



長浜の中心市街地も朝市通りと同じ木密地域



まちなかの不安を一刻も早く払拭して！

問 長浜まちなか地域づくり連合会では、防災体制・施設の整備に関する防災計画について毎年のように要望されている。

市は、「地域防災計画は市全域を一律とした計画としており、中心市街地に特化した計画にはなっていない」と回答しており、また、令和5年12月の「住宅密集地で

ある中心市街地の耐震改修を促進するため、特別の支援制度を設けてほしい」との要望に対しても、「旧耐震基準の木造住宅は中心市街地に限らず市内に多く存在しており、市全域の課題と考えている」との回答であった。

住宅密集地域は人的被害や復興に時間がかかると思われるが、地域の

特性や課題に特化した個別計画や補完策が必要ではないか。

答 市で作成する地域防災計画は行政区全体を対象とする必要がありますが、地域住民が主体となつて作成した地区防災計画を地域防災計画に定めることは可能です。中心市街地についても、地域に特化した地区防災計画を市とともに作成することを検討いただければと思います。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

「長浜市地域防災計画」 備蓄目標の見直し検討を！

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



仮設ベッド・トイレ等、万全な対策を！

問 食料品、生活必需品等の物資の確保について問う。

答 災害発生時に避難所となる小中学校等に、災害に備えた備蓄倉庫や防災倉庫を設けており、水やアルファ化米、ビスケットなどの食料、生活必需品、防災資機材等を適正配置し管理しているところです。また、今後起こりうる

地震として想定されている「柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯地震」の最大級を想定した際の避難者数25,963人をもとに備蓄目標を定めており、食料については一日分、飲料水は最低限必要な量として一人一日3リットルを基準に確保している状況です。現在備蓄目標を概

ね確保しておりますが、

今回の能登半島地震を教訓にしながら備蓄目標の見直し検討も必要と考えています。

なお、災害の規模が大きく、物資が不足する場合は、あらかじめ事業者と災害時における生活物資供給等の協力に関する協定を締結しており、食料や生活必需品などの物資を調達、また国や県および市町に支援要請するなどして対応してまいります。

個人一般質問

企業誘致について

竹本 直隆 議員

(新しい風)



工業団地

問 滋賀県は令和6年度の新規事業として、県内2か所で産業用地を開発する方針を示され、1ヶ所については県北部3市から選ぶとのことである。こうした県の方針に対する本市の見解を問う。

答 県では、「滋賀県産業立地戦略」に基づき、市町と連携した大規模産業用地の整備に着手

されます。本市としましては、地域経済の活性化や雇用の創出、税収の確保、人口減少対策など、産業振興だけでなく持続的なまちづくりに大きく貢献するチャンスであると感じ、専門部署「産業立地推進室」を立ち上げ、関係部局や機関等が連携した取組を進めているところでです。



10ヘクタールの産業用地を確保しなければなりません



問 地域未来投資促進法の仕組みを活用した工業団地など、市独自に民間手法を活用しても着手を検討すべきと思いが見解を問う。

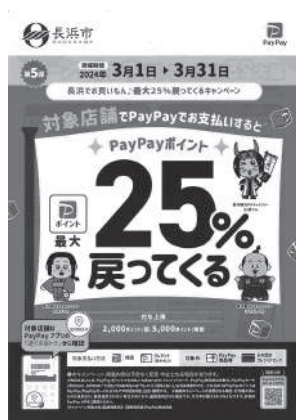
答 様々な手法による用地確保について検討を行うべきと考えており、まずは滋賀県と連携した新たな大規模産業用地整備の実現を、本市の産業振興や将来の発展に関わる最優先事項として取組を進めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

3月に実施されたPayPay事業について

杉本 英一 議員

(無党派)



Pay Payキャンペーン



次は30%で！



問 3月に実施された、地域経済活性化の一躍を担うPayPay事業について、飲食業を営んでおられる方々からは、2月や8月のいわゆる閑散期にやって貰いたかったとの希望を多々聞か、なぜこの時期なのかを問う。

答 今回の第5弾PayPayキャンペーンは、エネルギーや食料

品価格などの物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するため、購買意欲を喚起して地域内消費の拡大を図り、地域経済の活性化を促進するために実施しました。

実施にあたっては、市民をはじめとする利用者や事業者への周知、店舗の選定などに十分な準備期間が必要とな

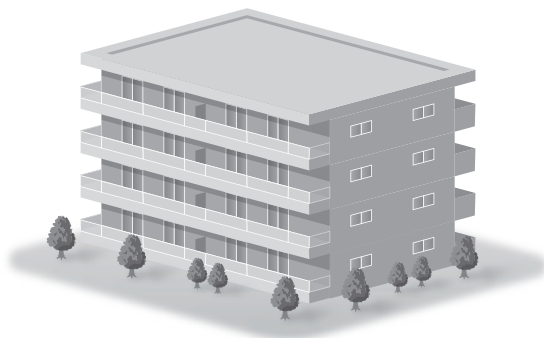
るため、昨年12月定例会議会での予算措置から最短となるスケジュールとして、3月となりました。また、3月は生活環境の変化に伴う新生活への準備に向けた消費が特に増加する時期でもあるため、還元率を今回初めて、従来の20%から25%にアップし、市民生活の下支えと事業者支援をさらに促進できるものと考えて、この時期に実施いたしました。

個人一般質問

マンション管理計画認定制度の申請に向けた周知について

岩川 信子 議員

(恵風会)



長浜市の制度を市民に周知の徹底を

問 マンション管理計画認定制度は、管理が適切に行われているマンションを認定をされる制度ということで、将来の入居者にとって魅力的である。申請に向けての説明を管理組合のないマンション等、具体的にどのような周知をするのか問う。

答 本市では、令和6年2月に「長浜市マンション管理適正化推進計画」を策定し、これに基づき「マンション管理計画認定制度」が

始まりました。この制度は、マンションの管理組合が作成した管理計画を市に申請いただき、一定の基準を満たした場合には、適切な管理計画を持つマンションとして認定が受けられ、マンション購入時の借入れやリフォームのための資金融資の金利引き下げ、適切に維持管理されることによる資産価値の向上などがメリットとなっております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

西浅井地区の地域医療の維持・強化のため、拠点である西浅井診療所機能の維持、充実について

大橋 延行 議員

(恵風会)



旧西浅井診療所



かかりつけ医である診療所への強化を

問 令和4年9月定例会議会の質問にて、「しっかりと支援していきたい」、「検討してまいりたい」、「いろいろと考えている」と答弁があった。しかし、毎年のように西浅井連合自治会、西浅井地域づくり協議会が医師住宅及び研修施設が必要だとの要望書を提出しているが、

答 へき地における医療の確保は市の責務と捉えています。西浅井地区については、平成27年度から指定管理者制度によりお二人の医師によつて地域の医療を守つていただいております。

市民の皆様からの信頼も厚く、大変感謝しております。地域からいただいた様々な要望を踏まえ、指定管理者と定期的に協議を行い、順次対応してまいります。市としては、診療所は必ず残します。市全体の診療所の体制は病院再編及び地域包括ケアシステムの中で検討することとしており、今後も指定管理者と協議の上、取り組んでまいります。

個人一般質問

虎姫地域のJR北陸線西側地域における避難所の確保等について

多賀 修平 議員

(恵風会)



問 県議会議員と県への要望について会談したところ、「虎姫地区では、避難場所整備を含めたまちづくりの検討が必要であり、県では浸水警戒区域内において、避難場所整備が合理的な場合、対象家屋の近隣に高台等の避難場所等を整備する費用

の助成制度を用意しているところ。」との情報提供もあったが、どのように考えているのか問う。

答 虎姫の一部地域では5m以上の浸水が想定されており、高台型の避難場所を整備するよりも、エリアの外に出る早期避難が最も重要です。

問 近年の虎姫地域の人口減少率は全市比率と比べると顕著に高くなっており、市域の中央に位置する地域として、定住促進を積極的に取り組まなければと考えるが、避難所設置と合わせた対応について問う。

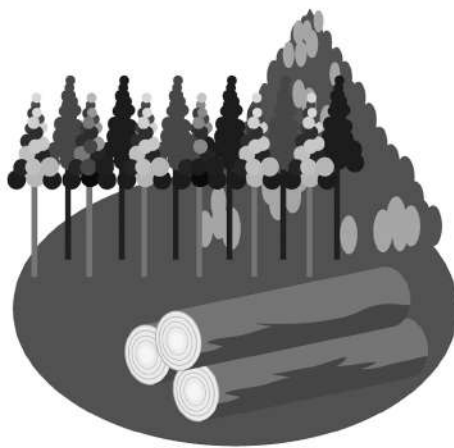
答 水害によるリスクを正しく認識してもらえよう努めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

県内6森林組合の合併について

矢守 昭男 議員

(新しい風)



各種補助事業の拡充と支援体制強化を！！

問 経営基盤の強化を図ろうと、県内6つの森林組合が合併して新たに「滋賀県森林組合」を発足するため調印式が行われた。新たな組合員数は全国で2番目に多く、森林の面積は全国の組合で最も広い面積とのことである。市として、この合

併を契機にどのような支援や森林保全対策を市内の森林事業に取り組み窓口に求めていくのか問う。

答 合併によって、経営システムの統合や生産体制の効率化、人材交流などが図られ、経営基盤が強化されます。こうした合併の効果により、安定した森林経営が可能となり、更なる森林保全並びに林業振興につながるものと期待しております。

令和6年3月定例月議会議決結果表

●賛否の分かれた議案等

総教・総務教育 健福・健康福祉 議運・議会運営

番号	件名	付託先委員会	議決結果	会派																							
				恵風会					新しい風				日本共産党		つなぐ長浜	公認	無										
				伊藤喜久雄	岩川信子	大橋延行	千田貞之	多賀修平	藤井登	松本長治	押谷正春	加納義之	竹本直隆	田中真浩	中川勇	中川リョウ	矢守昭男	鬼頭明男	高山亨	橋本典子	北川陽大	村山さおり	村山紀子	鋒山英一	杉本		
○委員会提出議案(3月22日採決)																											
第1号	議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算に対する修正案	—	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	×	○	○	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○		
	令和6年度長浜市一般会計予算(修正部分を除く原案)	—	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○		
○再議(3月22日採決)																											
—	令和6年度長浜市一般会計予算(修正部分及びその部分を除く原案)	—	否決(特別多数議決)	○	○	○	欠	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○			
*特別多数議決のため、可決には出席議員の3分の2以上の賛成が必要。議長も採決に加わります。																											
○市長提出議案(3月22日採決)																											
第2号	令和6年度長浜市一般会計予算(原案) *再議の後、採決	予算	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
第3号	令和6年長浜市国民健康保険特別会計予算	予算	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
第5号	令和6年度長浜市後期高齢者医療保険特別会計予算	予算	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
第6号	令和6年度長浜市介護保険特別会計予算	予算	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
第27号	長浜市介護保険条例の一部改正について	健福	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
第29号	長浜市消防団の設置等に関する条例の一部改正について	総教	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
第38号	第9期ゴールドプランながはま21(長浜市高齢者保健福祉計画及び長浜市介護保険事業計画)の策定につき議会の議決を求めることについて	健福	可決(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	○	×	×	×	○	○	○	○				
○請願(3月22日採決)																											
第1号	障がいのある子どもへの医療が提供される病院再編の実現についての請願	健福	趣旨採択(賛成多数)	○	○	○	欠	○	○	○	×	×	×	×	—	×	×	○	○	○	○	○	○				
第2号	長浜市北部地域にとって意義のある病院再編についての請願	健福	不採択(賛成少数)	×	×	棄	欠	○	×	×	○	○	○	—	○	○	×	×	×	×	×	×	×				
第3号	議会の正常化を求める請願	議運	採択(賛成多数)	○	○	棄	欠	×	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
第5号	長浜赤十字病院の存続を願う請願	健福	不採択(賛成少数)	×	×	×	欠	○	×	×	○	○	○	—	○	○	×	×	×	×	×	×	×				

*表内の「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「棄」は棄権を表します。 *会派名の「無」は、会派に属さない議員です。 *議長の中川勇は採決に加わりません。

●全員一致で可決・採択・同意したもの

○市長提出議案(2月26日採決)

総教・総務教育 健福・健康福祉 産建・産業建設

番号	件名	付託先委員会	番号	件名	付託先委員会
第42号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	—	第47号	公平委員会の委員の選任について	—
第43号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	—	第48号	監査委員の選任について	—
第44号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	—	第49号	教育委員会の委員の任命について	—
第45号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	—	第50号	教育長の任命について	—
第46号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	—			

○市長提出議案(3月22日採決)

番号	件名	付託先委員会	番号	件名	付託先委員会
第4号	令和6年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)予算	予算	第23号	長浜市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総教
第7号	令和6年度長浜市休日急患診療所特別会計予算	予算	第24号	長浜市手数料条例の一部改正について	産建
第8号	令和6年度長浜市農業集落排水事業特別会計予算	予算	第25号	長浜市国民健康保険条例の一部改正について	健福
第9号	令和6年度長浜市一般会計補正予算(第9号)	予算	第26号	長浜市児童発達支援センター及び長浜市子ども療育センター条例の一部改正について	健福
第10号	令和6年度長浜市公共下水道事業会計予算	予算	第28号	長浜市農業集落排水処理施設条例の一部改正について	産建
第11号	令和5年度長浜市一般会計補正予算(第9号)	予算	第30号	長浜市非常勤消防団員の任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	総教
第12号	令和5年度長浜市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	予算	第31号	長浜市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	総教
第13号	令和5年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	予算	第32号	長浜市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	健福
第14号	令和5年度長浜市介護保険特別会計補正予算(第3号)	予算	第33号	長浜市附属機関設置条例の一部改正について	産建
第15号	令和5年度長浜市休日急患診療所特別会計補正予算(第1号)	予算	第34号	長浜市番号法に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部改正について	総教
第16号	令和5年度長浜市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	予算	第35号	長浜市市民まちづくりセンター条例の一部改正について	総教
第17号	令和5年度長浜市病院事業会計補正予算(第2号)	予算	第36号	長浜市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	産建
第18号	令和5年度長浜市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	予算	第37号	長浜市福祉医療費助成条例及び長浜市精神障害者医療費助成条例の一部を改正する条例の一部改正について	健福
第19号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	総教	第39号	第5期健康ながはま21の策定につき議会の議決を求めることについて	健福
第20号	漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	産建	第40号	工事請負契約の変更について	総教
第21号	長浜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	総教	第41号	市道の路線の廃止及び認定について	産建
第22号	長浜市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	総教	第51号	長浜市税条例の一部改正について	健福

○請願(3月22日採決)

番号	件名	付託先委員会
第4号	行政マネージメント機能の強化を図る請願	総教
第6号	児童・生徒の健康と学習権が守られるために、生理用品の学校トイレへの設置ならびに人権としての性教育の実施を求めることについて	総教

○議員提出議案(3月22日採決)

番号	件名	付託先委員会
第2号	議案第2号 令和6年度長浜市一般会計予算に対する付帯決議	—

大学生の皆さまとの意見交換会を開催しました

長浜市議会では、長浜市議会基本条例に基づき、議会活動や市政に対する意見などを直接お聴きし、今後の政策提案等の参考とするため、「市民の皆さまとの意見交換会」を開催しています。

2月16日(金)に、滋賀文教短期大学において大学生や大学関係者の方との意見交換会を開催したところ、9名の方にご参加いただきました。「あなたが長浜市のPR大使になったら」をテーマに、大学生ならではの視点から、自由に活発な意見交換が行われました。

いただいたご意見を参考に、市の施策や計画等に対して反映できるよう取り組んでまいります。多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました！

インフルエンサーを呼び込んで
長浜の魅力をPRしてもらっては？



意見交換会の
開催結果は
こちら↓



大学とタイアップしてカフェ特集や観光
地の情報発信をすると良いのでは？

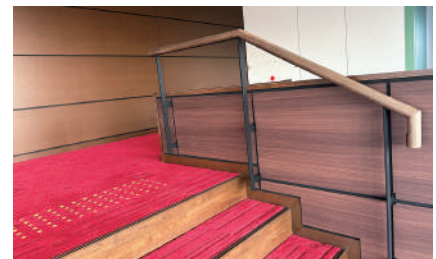
今後の会議予定 (5月1日以降)

- 5月16日(木) 定例常任委員会
10時～産業建設常任委員会
13時～健康福祉常任委員会
15時～総務教育常任委員会
- 6月3日(月) 6月定例会月議会本会議(議案上程、提案説明)
- 6月12日(水) 本会議(質疑、個人一般質問)
- 6月13日(木) 本会議(個人一般質問)
- 6月14日(金) 本会議(個人一般質問)
- 6月17日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
- 6月18日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
- 6月19日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
- 6月21日(金) 予算常任委員会
- 6月25日(火) 6月定例会月議会本会議(委員会報告、討論、採決)

※日程は変更される場合があります。このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局へご確認ください。

議場の傍聴入口の階段に 手すりを設置しました

どなたでも傍聴していただけるよう、新たに議場の傍聴入口の階段に手すりを設置しました。車椅子の方には昇降リフトも設置しております。ぜひ傍聴にお越しください。



さわやかな風が吹く、新緑が美しい季節になりました。

さて、今年1月に発生した能登半島地震は、多くの方が亡くなられ、家屋の倒壊や土砂災害の発生など、甚大な被害をもたらしました。

長浜市においても、明治42年8月14日に最大震度6の「姉川地震」が発生し、死者35人、負傷者643人で、全半壊した家屋は3,300戸を超えました。

地震はいつ起こるかわからないため、日頃の備えを十分にしておく必要があります。市議会としまして、しっかりと防災・減災に向けて取り組んでまいります。

次回議会だよりの
発行は
8/1を
予定しています

長浜市議会 広報広聴委員会
TEL 65-6547